



伊予三島ロータリークラブ

No.17 No.18
令和 2.10.23 令和 2.10.30
第3218回 第3219回
休 会



2020-2021年度国際ロータリーテーマ

Rotary Opens Opportunities
ロータリーは機会の扉を開く

2020-2021年度国際ロータリー会長 Holger Knaack(ホルガー・クナーク)

事務局 四国中央市金生町下分789-1 四国中央商工会議所内
http://www.iyomishima-rc.jp TEL(0896) 58-3530
E-mail:iyomis@iyomishima-rc.jp FAX(0896) 58-6294
例 会 金曜日 12:10~13:10
■会長/佐藤慎輔 ■幹事/渡邊吉和 ■広報委員長/清家敏満

ロータリー情報委員会

『ロータリーの心と原点』(著: 廣畑富雄)を読む



委員長 藤 田 浩 晃

ロータリー情報委員会には、全会員がロータリーを十分に理解し、特典と責務を把握できるように援助する役割があるとのこと。ロータリーについて学ぶには、ロータリーの諸先輩方が書かれたものから学ぶということが一番だと思いますので、廣畑富雄先生が著された『ロータリーの心と原点』をかいつまみながら説明させていただきます。

ご存知の通り、廣畑先生は九州大学医学部の名誉教授であり、2005-2006年度の2700地区のガバナーをされた方です。2019年の愛媛第I分区のIMでは基調講演をされたことから皆さんも覚えておられると思います。

例会においては、上記著書のうち前半部分を紹介させていただきました。後半部分については下期に行う予定です。本来であれば会報にも細かく記しておくべきなのかもしれませんが、皆さんも本書をお持ちだと思いますので、是非もう一度本書を熟読していただければと思います。本書に残っている中で、印象に残っている文章を少しだけ紹介したいと思います。

「ロータリーは、サービスになればなるほど、その事業は繁栄すると考えます。サービスを捨てて利益に走るものは、真の利益を獲得し得ないと信ずるものです。」

(本書23頁 井坂孝ガバナー月信より)

第3219回

例 会 記 録

令和2年10月30日

開会 佐藤慎輔 会長

出席報告

出席会員 (31名中) 29名
出席免除 1名
出席率 96.67%
第3217回修正出席率 96.67%

会長の時間

○国際ロータリーより、
2019-20年度R財団寄付認証バナー
『「Every Rotarian, Every Year」クラブ』
『100%ロータリー財団寄付クラブ』



○定例理事会報告

- ・クールビズの終了について 承認
11月例会よりネクタイ着用
- ・食事について 承認
現在、例会後に食事をとっている(持ち帰っている)が、引き続き感染症の状況を見ながら1ヶ月程継続する。
- ・IMの組織委員会について 承認
桂実行委員長より説明



幹事報告

・例会場変更通知
(観音寺)
11月の例会も「観音寺グランドホテル」にて開催。

例会行事

ロータリー情報委員会
藤田浩晃 委員長

ニコニコ紹介

山内一正 親睦委員長～
10月16日第3215回の例会が100%の出席の為ニコニコをいたします。

井原博史君～

この度、コロナ渦の中11月4日に東京ショールームとデザインラボを新設する事になりました。なので、11月はWEB参加となります。申し訳ございません。「with コロナ」でがんばります。

11月13日プログラム予定

社会奉仕委員会

【2020-21年度 IM 2021年2月6日開催】

(場所: グランフォーレ)

愛媛第一分区ガバナー補佐 井 原 伸
IM実行委員長 桂 高 司